

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	かみやしろ居場所づくり同好会
ま ち づ くり 活 動 名	かみやしろ居場所づくり同好会
活 動 地 域	上社を中心とした名東区内
活 動 の 背 景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 上社は大学に向かうスクールバスの発着駅であるが、駅に滞留する学生はほとんどいない。「上社駅に、大学やアルバイト先や家とは別に寄り道でき、交流できる魅力的な居場所があれば、より充実した生活が送れるのではないかな…」という学生の思いがきっかけとなり、令和5年度、学生と上社住人とでタッグを組んで団体を立ち上げた。 昨年度は、学生の発想ならではのSNS企画を通し、上社にかかわりを持つ人々の声を集め発信することができた。 また、年度末には、SNS企画を通じて集まった声を実現するイベントを上社駅エントランスコートにて実現することができた。
目 的 ・ 目 標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください） ■目的 ● 上社にかかわりを持つ人（通りかかる人、働く人、住む人）をつなげる場を作り、互いの思いを共有しながら、「ここにいたくなるまち上社」を共に創る。 ■2024年度目標 ① 学生メンバー・地域メンバーを増やし、学生と地域で協働する持続可能なまちづくり団体の運営 ② 上社駅でのイベントに携わる運営者層を広げる ・ 学生の出店者を募集する ・ 住民の出店者を募集する ・ 近隣の事業者と連携し、上社駅エリアの盛り上げにつなげる ③ 名東図書館と共に、「心地よい居場所」を名東区内に増やす ■成果 ● 上社界隈の魅力づくり・心地よい空間づくり ● 多様な関係者のかかわりの増加 ● 「自分たちのまちは、自分たちの手でつくる」という機運の盛り上げ

活 動 内 容	(上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。)	
	○Meito Library Garden café の実施 (新) ・ 5月12日、名東図書館屋外スペースにて、【名東区50周年記念事業/名東の日事業】ガーデンカフェを、名東図書館と共催で実施	
	○Kamiyashiro Station café (継続) イベント実施においては、学生、住民、事業者とのかかわりをさらに広げ、規模を拡大予定(状況が許せば、イベントは10月に加え12月または2月の実施も検討中である。) <学生の出店者を募集する> ・ 学生ブースへの出店希望者を募り、学区の「やってみたい」の実現を応援。学生の参加を増やす <住民の出店者を募集する> ・ 住民からリサイクル図書出店希望者を募り、地域住民側の運営者を増やす <近隣の事業者との連携> ・ 近隣事業者とのイベント同時開催の検討 ・ 上社駅界隈事業者の駐車場スペースを借りてのエリア拡大の検討を試みる	
活 動 予 定 期	令和6年6月 ～ 令和7年2月	
助成金交付申請額	100,000 円	※1回目(上限5万円) ※2回目、3回目(上限10万円)

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・ 地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・ 自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・ 活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・ 活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
	(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) <課題> ● 上社を通る学生にとって、上社駅は寄り道できるような入りやすい店がなく、バスの発着の際の利用が中心となり、現在は、ただの通過地点となっている。 ● まちへのかかわり方が見えにくいいため、一人一人の思いや行動が、身近なまちづくりにつながる事が気づかれにくい。 <課題解決に向けて> ● 上社にかかわる人(住む人、働く人、通る人)の間に、まちの魅力づくりにかかわるきっかけを増やし、学生や住民が気軽に参加できるまちづくりを進める ● 「自分たちの手で自分たちのまちを創る楽しさ」の見える化から、まちづくりに対する共感を広げる

審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) ● 今年度は、イベントへのかかわり人口を増やすことに重点を置く ● 出店者募集の広報を行い(学生・住民間共に)、運営サイドのかかわり人口を増やす → 名古屋外国語大学にて学生メンバー募集を行い、学生メンバーの増員を行う → 学生のやりたいことの実現の場を設置し、学生のやりたいことの実現を応援 → 住民の出店者も募る ● 学区連絡協議会への情報共有を適切に行い、地域からの理解・協力を得る	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。) ● 学生が通るまち上社にて、学生が主体的にかかわれるきっかけを増やし、学生と地域とが一緒になって、まちを創るプロセスは、上社の特性を活かしたまちづくりとなる ● 上社駅界隈の店舗とも情報共有・連携を行い、上社駅前の「やしろマーケット」の規模拡大と定着を目指す ● 上社にかかわりを持つ人(通りかかる人、働く人、住む人)をつなげ、上社での魅力的で居心地の良い滞在時間をつくるために、共に何ができるのかを考え「ここにいたくなるまち上社」の実現につなげる。	

3 活動にあたり他団体(町内会、自治会他)、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
名古屋市名東図書館 猪高学区連絡協議会 Zero Café	共催イベントについての打ち合わせ 昨年度の報告、チラシ配布依頼 連携イベントに向けての相談

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2024	4	打ち合わせ 事業計画調整	○ 外国語大学城月先生との打ち合わせ ○ 名東図書館との打ち合わせ ○ Zero café との打ち合わせ
	5	申請書提出 イベント実施	○ 名東図書館ガーデンカフェ実施（5/12）
	6	助成決定後打ち合わせ	
	7	広報実施 （出店者募集）	○ 出店募集チラシ作成
	8	出店者調整 打ち合わせ	
	9	打ち合わせ イベント準備 イベント説明会	○ イベント PR チラシ作成
	10	カフェイベント実施	○ Kamiyashiro Station Café 実施（10/20）
	11	（イベント準備）	
	12	（イベント実施）	○ （Kamiyashiro Station café クリスマス企画もしくは、2月の名東図書館とのコラボイベントを検討中：見送る可能性もあり）
2025	1	活動ふりかえりと今後 に向けての打ち合わせ	
	2	活動報告書提出	
	3	次年度に向けての 打ち合わせ	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			100,000
活動経費の内訳	消耗品費	カフェ消耗品	紙コップ、マドラー、 粉末飲料、フィルター等 6,000円（150人分）×2回分 12,000
			アンケート回答者用配布駄菓子 1,500円×2回分 3,000
		カフェ装飾品	ガーランド材料費（紐・養生テープ・両面テープ等） 2,000
	謝金	イベントゲスト	1名@6,000円×2名×2回分 （まちづくり絵馬、ボードゲーム、 パネルシアター、手品実施者などを 予定） 24,000
	印刷製本費	出店募集 イベント広報	出店者募集フライヤー 500枚×2 イベントフライヤー 500枚×2 （@4000×4） 16,000
		資料掲示物印刷	インク代 4,000 A4印刷用紙・ファイル等 1,000
	物品費	屋外露店必需品	タープテントサイドシート 3100×3 9,300 水栓コック付きポリタンク（20ℓ） 4,000 食器・器具等保管設備（衣装ケース）、 1,000 蓋つきゴミ箱 2,000
		A型看板作成	ソーホースブラケット・木材 5,000
	使用料 及び賃借料		人工芝レンタル（1m×10m）×5 一式 20,000 テーブル・椅子レンタル ×3 TINYSTAND レンタル×5 等
	交通費	駐車場代	イベント当日資材搬入 @800×3台分 2,400
	その他	屋外露店営業 許可申請	申請手数料 4,000
支出合計			*2回目のイベント実施ができないは、消耗品・謝金・印刷費等未使用額を返却します 109,700

※1 ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。